



挑戦！まごころこめて やってみよう！ vol.2

～互いに伸びるかわりにあふれる学校～

文責 三橋孝史

笑顔あふれる「1年生を迎える会」

5月15日、1年生を迎える会を実施しました。6年生を中心に、会場の飾り付けや歓迎のプレゼント作りなどを2年生以上の児童が協力して準備し、当日はふれあい活動班でのボール回しや全員でのじゃんけん列車を楽しみました。たくさんの笑顔があふれる、心温まる会となりました。

この活動の中で、子供たちの素晴らしい姿がたくさん見られました。特に印象的だったのは、ボール回しの場面です。音楽が止まった時点でボールを持っていた児童がインタビューを受けることになっていたのですが、どちらが最後に持っていたか微妙な場面で、高学年の児童が進んで「自分です」と申し出て、インタビューを引き受けていました。下級生を思いやりながら場を和やかに進めようとする姿に、高学年らしい頼もしさを感じました。

また、インタビューを受けた子のほとんどが間を置かずに堂々と答えられていたことも印象に残りました。「好きな食べ物は何？」「今年頑張りたいことは？」などの簡単な質問とはいえ、何を聞かれるかわからない状況で、全校児童の前で臆することなく自分の考えを伝える姿にも、大変感心しました。

本年度も年間を通してふれあい活動を実施していきます。異年齢で関わる活動の中で、子供たちが主体的に活動しながら、思いやりの心や自分を表現する力をさらに伸ばしていけるよう取り組んでまいります。



隣は違う学年の子になるように座るようにしたのも、6年生のナイスアイデアでした。

ホームページの記事はこちらです。 [1年生を迎える会](#)

●手を挙げて渡ろう！横断歩道

先日、さくら連絡網でお願いいたしました登下校時の送迎スペース利用につきまして、ご協力いただき誠にありがとうございます。また、併せてお願いした校門前の横断歩道の歩行についても、送迎スペースで停車する際に保護者の皆様にご配慮くださっているおかげで、登校時はほとんどの児童が横断歩道を渡ることができています。横断歩道を渡るときには、声をかけなくても自然に手を挙げて渡る児童や、止まってくれた車に対してお辞儀をする児童も見られ、大変嬉しく感じました。

交通安全は、毎日の積み重ねが大切です。今後も、児童が登下校に限らず安全な行動を取れるよう指導を続けてまいりますので、ご協力をお願いいたします。



手を挙げて渡る児童は、左右の安全確認もできている場合がほとんどです。

●体操服の仕様変更について

令和9年度からの体操服の仕様変更につきまして、ご理解、ご協力いただき、誠にありがとうございます。PTA総会で新しい体操服のサンプルをご覧いただきましたが、その時点では背面に校名が入っていませんでした。6月18日に予定している親子防災学習・緊急時引渡し訓練の際に、校名入りのサンプルを展示する予定ですので、是非ご確認ください。

今回の仕様変更は岩倉中学校と同じデザインとすることを基本にしておりますので、背面の校名についても中学校と同様、ローマ字表記で「IWAKURA」を入れる予定です。低学年には読みにくいのではないかとのご意見もいただいておりますが、小中の接続を考慮した措置となりますので、ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。